



## 学校給食が育ててくれたもの

小値賀町教育委員会 教育長 中村 慶幸

私は、小値賀町の西の端にある斑島<sup>まだらじま</sup>で生まれ育ちました。当時、斑島には保育園から中学校まであり、小・中学校は、私が小学校2年生の頃(昭和46年)に完全給食になったと記憶しています。学校給食と言えば、私には、当時苦手な食べ物がありました。それは、カレーシチューに入っている豚肉の脂身です。あの食感が苦手で、カレーは大好きなのに…と、毎回恨めしく思ったものです。それでも、残さず食べていました。特に先生から厳しく指導されたわけではなく、周りの友達も同じものを食べているし、何よりも「出されたものは残さず食べる」という空気が、給食の時には流れていたように思います。不思議なもので、いつの頃からか、豚肉の脂身を気にせず食べられるようになっていました。意識して克服したわけではありませんが、だんだんと慣れていったのだと思います。余談ですが、焼き鳥屋さんで豚バラを食べるとき、当時を思い出すことがあります(豚バラ、おいしいですよ)。思い返すと、母が作ってくれた弁当も、妻が作ってくれる弁当も、私は一度も残したことがありません。身内に対して言うのは少し恥ずかしいで

すが、そこには、作ってくれる人への感謝の念があるのだらうと思います。食べ物の好き嫌いがいいことは私の小さな誇りですが、それは間違いなく学校給食のおかげです。毎日違う献立に触れ、苦手なものにも向き合いながら、何でもバランスよく食べることの大切さを自然と学んだのだと思っています。給食は、単なる食事ではなく食育そのもので、食材の名前や産地を知ったり、季節の味覚を感じたり、友達と一緒に食べる楽しさを味わったりといった経験を通じて、食の大切さや作ってくれる人への感謝の気持ちを育ててくれます。今、子供たちは、給食を通してどんな経験をしているのでしょうか。私がそうだったように、きっと知らず知らずのうちに「食の大切さ」「感謝の心」を育てているのだと思います。毎回、安全でおいしく、バランスのよい食事を提供して下さる栄養教諭の先生や調理場スタッフの方々に感謝し、子供たちの心身の健康と成長を支える学校給食の価値をこれからも大切にしていきたいと思っています。

## もくじ

- 巻頭言(小値賀町教育委員会 教育長) ..... P1
- みんなの広場in小値賀町 ..... P2.3
- 令和7年度 おいしいよ!食べよう!  
長崎県産品図画コンクール入賞作品 ..... P4.5
- 高校給食スタート!in奈留高校 ..... P6

- 新規食材のご紹介 ..... P7
- 学校栄養士会 活動報告 ..... P8
- ペンリレー ..... P8
- 編集後記 ..... P8

**小値賀町の給食について**

小値賀町には、小学校・中学校の敷地内に隣接して建築された小値賀町学校給食共同調理場があり、小学校1校・分校1校・中学校1校の計3校に1日約150食の給食を提供しています。地元の米をはじめ、野菜や小値賀町の特産物であるメロン、ミニトマトなどを学校給食で使っています。パン給食には、地場産のさつまいもを生地に練り込んで製造されたパンを使用しています。魚介類の使用については、町内の水産加工施設に学校給食用の一次加工品（切身等）を供給してもらっています。

中学校では毎月生徒を対象にした嗜好調査を実施したり、小学校では児童が家庭科の授業で作成した献立を実際に給食で提供するなど、学校と連携して給食についての興味・関心を高める取組も行っています。

これからも子供たちの心と体の健やかな成長を願って、安全安心でおいしい給食づくりに取り組んでまいります。

**I. 子供たちからのメッセージ**

小値賀小学校  
大島分校



小値賀小学校



小値賀中学校



ポットホール



かき はまかいすいよくじょう  
柿の浜海水浴場



ひめ まつばら  
姫の松原



きょうの くびきょうかい  
旧野首教会

僕は!私は!  
この給食が好き!



in 小値賀町



メロン トマト 落花生 ブランド魚  
ちがさき 値賀咲 (イサキ)

小値賀町の特産品

**II. 小値賀町の給食**

○小値賀小学校の取組 (6年生作成献立:令和6年度)

「ごはん」と「みそ汁」にあうおかずを考え、給食の献立を作成しました。



【献立】  
ごはん 牛乳 みそ汁  
揚げぎょうざ ミニトマト

主菜は「揚げぎょうざ」副菜に小値賀町のミニトマトを選びました。この組み合わせはこれまで給食に出たことがないので自分たちの個性が出ているということで献立のタイトルを決めました。

enjoy 青春♥個性爆発!



【献立】  
にんじんごはん  
牛乳 みそ汁  
和風ハンバーグ  
ゆで野菜

ムッチャうまいぜえ給食!

主菜は大好きな「和風ハンバーグ」。副菜は「ゆで野菜」にしてハンバーグのソースで食べることで味のバランスを工夫しました。好きなわかめをみそ汁に、ごはんも大好きな「にんじんごはん」にと自分たちの『うまい!』と思うものがつまった給食ということでタイトルを決めました。



【献立】  
ごはん 牛乳  
みそ汁  
トンカツ  
カラフルサラダ

受験がんばれ!!  
笑顔かがやくハッピーニューイヤー給食!

主菜は「トンカツ」です。『新しい年を笑顔で迎えてほしい』という思いと高校入試が始まる中学3年生を応援する思いをこめて献立のタイトルを決めました。

○地場産物を活用した献立



【献立】  
まるパン 牛乳  
さつまいもシチュー  
ピーナッツあえ  
みかん

小学1年生と6年生が協力して作ったさつまいもを使用した献立です。また、地元で製造されるパンには生地に地元のさつまいもを蒸したものが練りこんであり、もちもちしていて子供たちにも人気です。



【献立】  
麦ごはん 牛乳  
野菜スープ  
シイラフライ  
ブロッコリーの  
ごまあえ

地元で水揚げされた「シイラ」を使用した献立です。地元の水産加工場と連携して、たくさんとれる時期に学校給食用に切身してもらって使用しています。学校給食の食材として活用することで、新鮮な地元の魚のおいしさに気付き、家庭でも食べようという意識につながればと思います。

令和7年度

図画  
コンクール  
入賞作品

# おいしいよ! 食べよう長崎県産品

給食会では、学校給食の普及充実事業の一環として、児童生徒の県産品に対する理解を深め、県産品の利用促進を目的とし図画コンクールを行っています。令和7年度は、1,651点の図画の応募をいただきました。厳正な審査の結果、69作品が入賞されました。受賞された皆さん誠におめでとうございます。作品は令和8年度食育カレンダーの原画として活用し、県下全域の小中学校へ配布いたします。

最優秀賞



小学生部門  
低学年の部

長与町立  
高田小学校  
出口 智悠さん



小学生部門  
中学年の部

対馬市立  
鶏鳴小学校  
荒川 あるさん



小学生部門  
高学年の部

佐世保市立  
潮見小学校  
淵野 碧仁さん



中学生部門

平戸市立  
平戸中学校  
市川 紗妃さん

審査員長賞



小学生部門  
高学年の部

長与町立  
長与小学校  
神之浦 結花さん



令和8年度  
食育  
カレンダー

長崎県PTA連合会長賞



小学生部門  
低学年の部

佐世保市立  
広田小学校  
天羽 紗羅さん



小学生部門  
中学年の部

長与町立  
長与小学校  
高園 彩葉さん



小学生部門  
高学年の部

長崎市立  
桜町小学校  
下村 香稀さん



中学生部門

長崎市立  
琴海中学校  
豊永 雫月さん

長崎県学校給食会理事長賞



小学生部門  
低学年の部

島原市立  
第五小学校  
前田 月音さん



小学生部門  
中学年の部

島原市立  
第二小学校  
吉田 光希さん



小学生部門  
高学年の部

長与町立  
洗切小学校  
峯脇 孝太郎さん



中学生部門

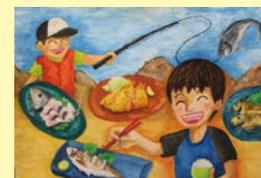
大村市立  
立岐島中学校  
原 愛実さん

長崎県学校栄養士会長賞



小学生部門  
低学年の部

長与町立  
長与小学校  
宇野 来望さん



小学生部門  
中学年の部

波佐見町立  
南小学校  
山下 稔人さん



小学生部門  
高学年の部

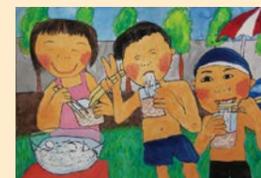
長与町立  
高田小学校  
出口 芽依さん



中学生部門

佐世保市立  
愛宕中学校  
茅原 愛さん

長崎県学校給食共同調理場連絡協議会長賞



小学生部門  
低学年の部

南島原市立  
布津小学校  
伊藤 白奈さん



小学生部門  
中学年の部

佐世保市立  
相浦小学校  
酒井 美佳さん



小学生部門  
高学年の部

南島原市立  
布津小学校  
橘 杏奏さん



中学生部門

五島市立  
翁頭中学校  
濱崎 洗平さん

長崎県学校給食研究会賞



小学生部門  
低学年の部

佐世保市立  
相浦小学校  
酒井 栄太郎さん



小学生部門  
中学年の部

長崎市立  
桜町小学校  
下村 歩嵩さん



小学生部門  
高学年の部

諫早市立  
真津山小学校  
柿森 愛華さん



中学生部門

大村市立  
立岐島中学校  
山下 風佳さん



審査員の方々に1枚1枚丁寧に  
審査していただきました!

最優秀賞の子供たちの作品がゼリーに!

「もぎっと!びわゼリー」

「茂木びわ」を使った冷凍ゼリーです。ぜひ、ご賞味ください!



# 高校給食スタート!!

in長崎県立奈留高等学校

2025年  
10月6日  
(月)

長崎県で高校給食が昼食といった形でスタートしました! 奈留高校は同じ敷地内に保育園・小学校・中学校があるため毎日温かい給食を食べることができる環境が整っています。子供たちもなつかしい給食をおいしく食べており、私たち給食会はこれからの子供たちの未来のために頑張りたいと思います!



奈留島は五島列島の真ん中にあります。世界遺産もある歴史を感じる地域です。



奈留高校



愛唱歌  
「瞳をとじて」



生徒が授業を受けている間に、先生方が給食室まで取りに行き、高校まで運びます

生徒みんなまで配膳を行います



給食がなつかしい...



※献立は中学生の量で作られています。

**献立** ごはん すまし汁  
さといものそぼろ煮 きなこもち

「みんなでいただきます!」



「給食ジャンケン!」



温かい給食が食べられてうれしい!



# 新規食材のご紹介

令和7年度 2学期以降

長崎県産  
びわジャム(10%)  
【規格:10g】 常温



程よい酸味のあるジャムです!

ヘルシーファーム  
かむわかめご飯の素  
【規格:480g】 常温



ぽりぽり食感が楽しいわかめご飯の素です!

レトルトコーン(パウチ)  
【規格:1.85kg】 常温



コーンの味がしっかり感じられるレトルトコーンです!

塩っぺ(細切塩昆布)  
【規格:1kg・130g・32g】 常温



野菜に和えるだけで副菜が完成します!

長崎県産  
冷凍ブロッコリー  
【規格:1kg】 冷凍



長崎県産で大きさも配膳しやすいです!

長崎県産  
冷凍カリフラワー  
【規格:1kg】 冷凍



長崎県産です! ブロッコリーと一緒にいかがでしょうか。

さわら切身(長崎県産)  
【規格:40g・50g】 冷凍



無塩処理してあるので、どんな料理にも合います!

天然ぶり切身(長崎県産)  
【規格:20g】 冷凍



井物などと一緒にいかがでしょうか?

粉付いわし開き  
【規格:30g・40g】 冷凍



揚げ、焼きなど多くの料理にお使いいただけます!

国産白身フライ  
【規格:40g・50g】 冷凍



衣がしっかりついているので、揚げやすいフライです!

冷凍  
ミニクロワッサン  
【規格:約23g×20個入】 冷凍



学年に合わせて個数を調整できます

豆乳いちごムース  
【規格:40g】 冷凍



甘酸っぱいイチゴの味が広がる豆乳ムースです!



令和7年6～7月に各学校において実施していただいた「食事と生活、心についてのアンケート」の集計・考察を行いました。調査結果は今年度中に県給食会のホームページに掲載予定です。今回は集計に加え、長崎県の食材や郷土料理についての設問に対して回答が多かったものを地域ごとにまとめています。

児童生徒の実態把握や食育指導、家庭への啓発等、幅広くご利用ください。



教材の貸出しも随時行っています。県給食会のホームページに教材の種類や申請書が掲載されていますので、興味のある方はぜひのぞいてみてください。

## ★・★・★ 令和6年度 教材貸出しランキング ★・★・★

- ★ 第1位 手洗いチェッカー (6件)
- ★ 第2位 骨粗鬆症サンプルセット (4件)  
紙芝居「やさいなんでだいっきらい」 (4件)  
ぬいぐるみ「お米のしくみを学ぼう」 (4件)
- ★ 第3位 給食の歴史レプリカ (3件)  
郷土料理レプリカ (3件)  
フードモデル「赤・青・黄別基本食品32種」 (3件)  
魚のぬいぐるみ (3件) 鯨のぬいぐるみ (3件)  
豆つかみ教材まめっ子くん (3件)



## ペンリレー

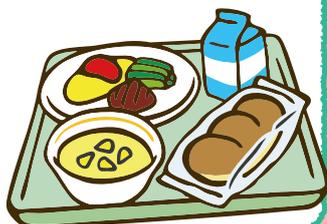
### 楽しい給食であるために

諫早市立諫早小学校 学校栄養職員 野崎 美咲

「今日の給食なに?」と聞かれて、「〇〇だよ」と答える。毎日の配膳室での会話です。「やった～!これ好きなんだよね～」「魚は嫌だな…」と様々な答えが返ってきます。その反応になんとも言えない気持ちになることもあります。子供たちの素直な感想を聞くことができる時間にもなっています。

自分の小学生時代を振り返ると、家の冷蔵庫に貼ってある献立表を見て、苦手な食べ物が出ないか毎日チェックしているような子供でした。それでも、自校式の給食だったため、給食の時間が近付いてくるといい匂いが校舎に漂ってきて、もうすぐ給食だと楽しみでした。食べることは大好きで、自然と食べ物が出てくるアニメやテレビを見ていたので、昔から食に興味はあったのだと思います。

大人になって「冷凍みかん出てたよね」「アルミホイルに包まれたさばのみそ煮おいしかったよね。手が汚れるけど…」等、給食の話題を友人とすることもあります。普段何気なく食べていても記憶に残っている給食。この仕事は、そんな給食を通して、子供たちに食の大切さを伝えていける素敵な職業だと思います。「今日の給食おいしかった」「先生がこの前こう言っていたから野菜食べられたよ」等と声をかけられると、この仕事を選んでよかったなと思います。栄養バランスがとれていることはもちろんですが、子供たちの楽しい給食であるよう、これからも日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。



## 編集後記

5年生の担任をしていたある日のことです。クラスで一番活発なAくんは、いつもの元気がありません。おかしいと思い体温計をあてると、38度を超える高熱がありました。わたしはすぐ帰り支度をするように伝えて職員室に向かい、保護者への連絡を終えてから教室に戻りました。

しかしながら、Aくんは下校準備を全くしていません。動けないほど具合が悪いのかと心配して顔をのぞきこんだとき、彼は涙をこぼしながらぼつりと言いました。

「カツカレーが食べたい…」  
Aくんが早退を渋っていた理由。それは、その日の給食に出るカツカレーへの未練だったのです。

迎えに来た母親とも相談し、結局、Aくんは保健室でカツカレーを食べることになりました。驚いたことに高熱があるにもかかわらず、あっという間に平らげてしまいました。あれから30年以上が経ちますが、今でもAくんがカツカレーを食べ終わった後の満足そうな表情を鮮明に覚えています。

児童生徒にとって毎日の大きな楽しみである学校給食。子供たちの健やかな成長に寄与するため、各市町で様々な取組が進められています。今回の学校給食だよりも多くの方々から御寄稿いただいたおかげで、充実した内容をお届けすることができました。皆様の御協力に心から感謝を申し上げ、編集後の挨拶といたします。

大村市立竹松小学校  
校長 牛嶋 理孝